

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】令和 2 年 4 月 16 日 (2020.4.16)

【公開番号】特開 2019-150031 (P2019-150031A)
【公開日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)
【年通号数】公開・登録公報 2019-037
【出願番号】特願 2019-76095 (P2019-76095)
【国際特許分類】

A 2 4 F 47/00 (2020.01)

【F I】

A 2 4 F 47/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 9 日 (2020.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

エアロゾル送達システムであって、

その中に配置された電源を含む制御体部と、

前記制御体部と係合するカートリッジ本体部であって、その内部に配置された第 1 のエアロゾル生成装置をさらに備え、前記電源を動作可能にするよう構成され、第 1 のエアロゾル生成装置がエアロゾル前駆体組成物を備え且つ 1 つの熱生成部品を有している、カートリッジ本体部と、

前記カートリッジ本体部と着脱可能に係合されるかまたは前記カートリッジ本体部中に収容される第 2 のエアロゾル生成装置であって、細長い管状体および対向する端部材を有するカートリッジを備え、前記端部材のそれぞれが、気体透過性であり、システム内に吸引されている流体が第 1 のエアロゾル生成装置および第 2 のエアロゾル生成装置を順に流れるように、第 1 のエアロゾル生成装置および第 2 のエアロゾル生成装置が配置されている、第 2 のエアロゾル生成装置と、

を備える、エアロゾル送達システム。

【請求項 2】

前記第 2 のエアロゾル生成装置が、少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素をさらに備える、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素が、顆粒、ペレット、ビーズ、小さな不連続単位、炭素片、押し出し炭素片、セラミックビーズ、マルマライズ化タバコ片、押し出しまたは圧縮円筒状または球状要素、粉碎タバコ薄片、充填剤、香味、可視エアロゾル形成材料、結合剤、卵形要素、不規則形状要素、細断片、フレーク、タバコ含有要素、可視エアロゾル形成材料含有要素、吸着性物質、吸収性物質、カプセル、マイクロカプセル、ハニカムモノリス、単一多孔性構造体およびそれらの組合わせからなる群から選択される、請求項 2 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 4】

前記第 1 のエアロゾル生成装置と前記第 2 のエアロゾル生成装置の間に配置された第 1 の分離要素をさらに備え、前記第 1 の分離要素が熱伝導性および気体透過性のいずれかである、請求項 1 に記載のエアロゾル生成物品。

【請求項 5】

第 1 の分離要素が、厚さを規定するため対向する端部の間の長手方向軸に沿って延在し、前記第 1 の分離要素の前記厚さが、前記第 1 のエアロゾル生成装置の加熱要素から前記第 2 のエアロゾル生成装置を離間するように構成される、請求項 4 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 6】

前記第 1 のエアロゾル生成装置が、液体容器を備え、第 1 のエアロゾルを生成するために前記第 1 のエアロゾル生成装置により使用されるエアロゾル前駆体物質を受容するよう構成される、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 7】

前記エアロゾル前駆体物質が無風味剤および無酸のいずれかである、請求項 6 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 8】

前記エアロゾル前駆体物質がグリセリン、プロピレングリコール、水、生理的食塩水、ニコチンおよびその組み合わせのいずれかである、請求項 6 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 9】

第 2 のエアロゾル生成装置のカートリッジは、カートリッジ本体の外部本体によってユニットとして受容されるように構成されている、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 10】

第 2 のエアロゾル生成装置のカートリッジは、少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素を含む事前に組み立てられたカートリッジである、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 11】

第 1 のエアロゾル生成装置は、第 1 のエアロゾルを生成するための熱を提供するように構成された発熱体を含み、当該送達システムは、熱および第 1 のエアロゾルが、第 2 のエアロゾル生成装置と係合してかつ第 2 のエアロゾル生成装置を介して引き込まれるように、構成されている、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 12】

前記第 1 のエアロゾル生成装置が第 1 のエアロゾルを生成するための熱を提供するよう構成され、前記第 2 のエアロゾル生成装置が少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素を含み、前記少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素が、そこを通過して引き込まれる前記第 1 のエアロゾルおよび熱と相互作用するよう配置されている、請求項 1 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 13】

前記第 2 のエアロゾル生成装置の前記少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素が、前記第 1 のエアロゾル生成装置の前記加熱要素からの前記熱および第 2 のエアロゾルを生成するため前記第 1 のエアロゾル生成装置によって生成される前記第 1 のエアロゾルのいずれかと相互作用するように、構成される、請求項 12 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 14】

前記第 1 のエアロゾル生成装置により生成される前記第 1 のエアロゾルが、第 3 のエアロゾルを形成するため前記第 2 のエアロゾル生成装置により生成される前記第 2 のエアロゾルと相互作用するよう、構成される、請求項 12 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 15】

前記第 2 のエアロゾル生成装置の前記少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素が、強化エアロゾルを生成するため前記第 1 のエアロゾル生成装置により生成される前記第 1 のエアロゾルと相互作用し、前記第 1 のエアロゾルに強化物質を付与するよう、構成される、請求項 12 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 16】

前記第 2 のエアロゾル生成装置の前記少なくとも 1 つのエアロゾル生成要素が、冷却エアロゾルを生成するためそこを通して引き込まれる前記第 1 のエアロゾル生成装置により生成される前記第 1 のエアロゾルと相互作用し、前記第 1 のエアロゾルから熱を除去するように、構成される、請求項 1 2 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 1 7】

前記第 2 のエアロゾル生成装置が、少なくとも 1 つのエアロゾル形成材料を含むビーズ状またはペレット状の複数のエアロゾル生成要素をさらに含む、請求項 1 ~ 1 6 のいずれか 1 項に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 1 8】

前記エアロゾル生成要素が、粒状タバコ、タバコ抽出物およびニコチンのうちの 1 つまたは複数をさらに含み、前記ニコチンが、遊離塩基形、塩形、複合体、または溶媒和化合物である、請求項 1 6 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 1 9】

前記エアロゾル生成要素が、1 つまたは複数の充填剤、結合剤、風味剤およびその組み合わせをさらに含む、請求項 1 6 に記載のエアロゾル送達システム。

【請求項 2 0】

前記エアロゾル生成要素が燻煙処理されている、請求項 9 に記載のエアロゾル送達システム。